

最近、タクシーやトラックを運転と運転する女性ドライバーの方を見かけるようになりました。男性の多い職種の中で、いきいきと働くための「秘訣」は何なのでしょう？

今回は、運転を仕事にしたプロの女性ドライバー5人の皆さんに集まっていただき、お話を伺いました。

司会 いろいろなお客様と接するお仕事だと思いますが、皆さんがお客様と接して、喜ばれたエピソードなどはあれば教えてください。



この仕事は男女の差がありません。大変ですが、女性でも十分力を発揮できる仕事です。

タクシードライバーの皆さん



渡邊 眞紀さん
ドライバー歴13年



藤崎 洋子さん
ドライバー歴10年



中村万里子さん
ドライバー歴20年

渡邊 県内外からのお客様をご案内する時がたまにあります。そういった時に、いただいたコースの他に、ちょっとした足をのばせば見られるような場所を、自分なりに考えて提案したりしています。例えば桜の季節なら、休みの日に下見をして、見頃の専称寺や光禅寺の桜も見せよう。見ていただいたお客様に「いい所だね」とおっしゃっていただけるのがとても嬉しいし、励みになります。

トラックドライバーの皆さん

(荷物の配達・受け渡し業務)



東海林康子さん
ドライバー歴11年



横山ひとみさん
ドライバー歴4年

東海林 仕事の内容は男性と全く同じですので、体力的にはキツイです。よほど大きくて重いという荷物は男性に手伝ってもらうこともあります。基本ひとりで配達します。お米30キロを抱えて、階段を5階6階と汗だくで上ることもあります。筋肉すごいですよ(笑)。何度も辞めようと思いましたが、けれどお客様と接しているのが楽しいし、「ありがとう」と言われるのが嬉しいんです。お客様がいるから続けられています。

横山 私は夜の配達するとき、男性が行くような飲み屋さんに行ったりすると



私たちが「走って」います!



私たちは車が好き！だからこの仕事を続けています。

また買い物帰りの方は、かさばるトイレトペーパーや重いお米など、トランクいっぱい買い物されます。そんな時は荷物崩れしないように、荷物を縛ったり困ったりします。大それたことではないのですが、日々のちょっとしたことで喜んでいただくことがとてもあります。

中村 私も、ご高齢の方を病院に送迎する時などは、部屋からお連れして、タクシーで送ったあと、病院の受付までお連れしたりします。そんな時は「あなたが来てくれて良かった。優しいから安心する」と喜ばれますね。

毎日のお客様のありがとうを励みに……

かはずごく恐いですね。従業員さんは若い男性が多いですし、薄暗いです。

渡邊 私たちも、夜お客様を乗せたときに、酔ってお店の女の子のように接してくるお客様がいたりして、そういう時は困ってしまいますね。

この仕事を始められたきっかけを伺うと、「運転が好きだから」と口を揃えておっしゃった皆さん。中でも藤崎さんは、女性タクシードライバーのドラマを見たことがきっかけになったとか。そんなアクティブな先輩方から、ドライバーを目指している方へ最後にメッセージをいただきました。

タクシードライバーを目指す方へ

最後には気持ちです。やってみたい気持ちがあれば頑張れると思います。自分では気付いていない、眠っている才能がある可能性もあるので是非チャレンジしてみてください。二種免許の取得をバックアップしている会社もありますよ。

トラック運転手をを目指す方へ

体力的・精神的に強くないとできない仕事です。自信がある方は是非！私たちは2トントラックに乗っていますが、10トントラックに乗っている女性ドライバーもいますよ。

先の震災時は、ほぼ全車が新潟駅に向かい、山形市内のタクシーがも抜けたのからになったそうです。新潟駅まで片道四時間たっぷり。長距離は減多にないですが、要望があれば喜んで！と揃っておっしゃっていました。

藤崎 東日本大震災の時ですか、山形新幹線がストップして、でもどうしても金沢まで帰らなきゃいけないというお客様を上越新幹線が動いているというので、新潟駅まで送りました。その時は感謝されました。

東海林 配達に行った時に、お風呂かシャワーの途中だったらしく、女性がバスオール一枚巻いただけで出たらしやうがあります。その時は女性の配達で良かったと言われまし

司会 配達の方が女性なので、そのままの格好ですぐ出られるという安心感があったんでしょうね。

東海林 そうかもしれないですね。逆に男性の方がパンツ一丁で出てらして、困ったことありますが(笑)。

●取材を終えて
女性ドライバーはまだまだ珍しい存在です。男女の区別のない仕事は大変だけれど、その分やりがいがあると話してくださった皆さんの笑顔は、同じ働く女性へのエールにもみえました。どうぞ今日も安全運転で皆さんありがとうございました。

※「子育てタクシー」…保育園や学校、塾などに保護者の代わりに迎えに行ったり、緊急時の夜間救急病院への送迎などを行う。
詳しくは、山形県子育て支援課 (TEL:023-630-3345) へお問い合わせください。

